

未来くる先生感想

令和8年9月16日(水)

- ・お客さんのために、お客さんが笑顔になれるように頑張っていることが伝わってきました。
- ・やると決めたことはやりとげることやたくさんの人と会話を通してつながることが大切だと知りました。
- ・だるまは押しても置きあがる「七転八起」をもっているから、私もつまずいても失敗しても、くじけずに、前向きに頑張りたいです。くじけて、そこで止まってしまうと、あきらめたことと同じになるから、これからあきらめずに前向きな気持ちで過ごしていきたいです。
- ・夢を叶えるというのは、努力の上で成り立っているのです、私も一つひとつのことに一生懸命取り組み、小さな夢でもたくさんの努力をしたいです。
- ・自分の夢を叶えるには、やっぱり勉強をして、知識を身に付けることと自分が何を想って、明るくポジティブで前向きに進むことが大事だと思いました。
- ・未来くる先生は、中学を卒業してから自分の夢へと向かって歩み始めていて、年月をかけたり、努力を重ねたりして、夢を実現していたのがすごい勇気と覚悟がある行動だと思いました。また、その話を聞き、夢を実現することはすごく大変でも、本気でなりたいことなら、「嬉しい」「楽しい」が勝るからこそできることなんだとおもいました。
- ・今回の演題である『出逢いに感謝』という言葉が自分の心にとっても刺さりました。佐藤さんが、お客様の笑顔を見て、「また頑張ろう！」と思えるからこそ、その出逢いにつ感謝しているとお話していたのとは少し違うけれど、私も今の3学年のみんなと出逢って、一緒に過ごしていた時間が本当に宝物なので、出逢えてよかったなと改めて思いました。
- ・プリントにあった『本気でしているから誰かが助けてくれる』『人格の差は苦勞の差』という言葉がとても心に残りました。何事にも一生懸命とりくむ姿があるから、周りの人も助けたいと思えるし、何事にも一生懸命とりくむからこそ、つらいこともたくさんあって、苦しい思いをするけれど、それを乗り越えるから、人として成長できるんだなと改めて思いました。私もそんな人間になれるよう頑張ります！今日は本当にありがとうございました。素敵なお話を聴くことができて、嬉しかったです。